

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	4	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

No1 一人一人が、こういうところに気をつけているなど、振り返りをすることが大事。それらが反映されている内容であれば良いと思う。

No2. ミーティング参加率は、累計で2/3以上の参加を満たしている。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】

「事業所自己評価・ミーティング様式」の改善計画を参照

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3	0	1

No.1 訪問するとスタッフが気持ちよく対応してくれる。

No.2 スタッフが快く対応してくれて居心地が良い。

【前回の改善計画】

- ① 家庭的で自宅にいるような環境を作る。
- ② 事業所の清掃、整理整頓を徹底し、清潔感と安心感のある環境を作る。
- ③ 行事等を通し、地域の方々に声をかけ、事業所を訪ねてもらおうようにする。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】

- ① コロナ禍で数年に渡り面会制限を実施してきたため、利用者と地域との交流が遮断されていた。今後はコロナ禍前の当たり前であった、家族や地域の誰もが利用者に訪ねて来られる環境を作っていく。
- ② 重度化リスクの高い利用者が生活する場でもあるため、引き続き感染症予防対策を徹底していく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	0
1	職員はあいさつできていますか？	3	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3	0	1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- No.2 地域の方はひよしの家の存在を知っていると思うが、細かな中身までは分からないと思う。
 地域の人にどこまで知ってもらうか？中身まで知ってもらうのは容易ではないし、そこまで地域が望んでいることなのかと思う。
- No.3 支援に困ったことがあり、事業所に相談した事がある。サービス利用にはつながらなかったが、相談にのってくれてありがたかった。

【前回の改善計画】

- ① 地域の方々に事業所を知っていただくため、地域の行事に参加をする。
- ② 事業所で作成した広報誌を地域で回覧してもらう。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】

- ① 来年度も、お囃子や万灯がひよしの家に来てもらえるようお願いする。地域の方からも見に来てもらい地域交流を図る。
- ② 地域の困りごとや相談ごとは、民生委員さんを通じて真摯に対応し、必要に応じて関連機関と連携する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3	0	1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <p>No.2 事業所の町内で5名の利用者があり、運営推進会議にてその町内の代表者と話し合いを行っている。</p> <p>No.4 この町内では心配事はあまり聞かれない。困った時は民生委員さんが主に関わってくれている。</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <p>① 各地域の民生委員さんと会話を持つ機会を作り、協力できる関係性を築く。</p> <p>② 利用者が地域の行事に可能な限り参加できるようにする。</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】</p> <p>① 利用者の住所地を担当する民生委員さんを中心に、コミュニケーションを図り協力できる関係性を築く。</p> <p>② 利用者やスタッフが、地域のイベントに参加できるようにする。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	0	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	1	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	1	0	3
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

No.2 運営推進会議で検討を行った事例はないが、必要な時があれば相談したい。

No.3 地域での取り組みを一緒に行うことは、介護の仕事だけでも大変かと想像するが、そんなに人材や時間があるのかなと思う。

【前回の改善計画】

- ① 地域の心配な方等の事例検討が必要になった場合は、個人情報保護のため運営推進会議と切り離して行う。
- ② 運営推進会議を通して、地域からのご意見や困りごと等を確認する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】

- ① 地域の心配な方等の事例検討が必要になった場合は、個人情報保護のため運営推進会議と切り離して行う。
- ② 運営推進会議を通して、地域からのご意見や困りごと等を確認する。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	0	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	0	3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	2	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

No.3 総合防災訓練に参加させていただいた。近所の人には何かあった時には、駆けつけようと思っていると思う。

消防署からの指摘があった、安全な避難経路の確保について取り組んでいただきたい。

【前回の改善計画】

- ① 防災訓練等を通して、近所の方から事業所の構造などを見てもらい、同時に事業所の防災マニュアルを説明して災害時の動きを伝える。
- ② 共生型事業開始に伴い、月に1回の避難及び消火訓練を実施する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】

- ① 総合防災訓練等を通して、引き続き近所の方への参加を呼びかける。
- ② 災害時、安全に外部へ避難できるよう環境整備を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 おぢや福祉会	代表者	理事長 田中 武弘	法人・ 事業所 の特徴	<p>当事業所は平成18年5月に一般住宅を改修し、日吉町内に小千谷1号店として開設し、平成29年4月に社会福祉法人おぢや福祉会として再スタートを切りました。地域の中で小規模多機能の特性を活かせるように、利用者1人1人の生活パターンや家族状況に応じて通い・訪問・宿泊を柔軟に提供し、その人らしい生活を支えられるように取り組んでいます。</p> <p>事業所内は家庭的な雰囲気を大切にし、利用者と一緒に家事作業等を行い日常生活の関わりを継続できるような支援に努めています。</p> <p>地域とは町内会に加入し、各行事等を通して親睦を深めています。</p>
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所ひよしの家	所長	渡辺 雅也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	人	人	人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	① 事業所自己評価・ミーティング様式1～9参照	① 事業所自己評価・ミーティング様式1～9参照	<p>② 一人ひとりが、こういうところを気をつけているなど、振り返りをすることが大事。それらが反映されている内容であれば良いと思う。</p> <p>③ ミーティング参加率は、累計で2/3以上の参加を満たしている。</p>	① 「事業所自己評価・ミーティング様式」の改善計画を参照。

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>① 家庭的で自宅にいるような環境を作る。 ② 事業所の清掃、整理整頓を徹底し、清潔感と安心感のある環境を作る。 ③ 行事等を通し、地域の方々に声をかけ、事業所を訪ねてもらえるようにする。</p>	<p>① 台所から調理する音や臭いを感じ取れ、また子ども達の利用もあり活気のある環境である。 ② 利用者との距離が近くなるため、尊厳のある言葉遣いや丁寧な対応を心がけている。 ③ 定期的に清掃、換気、消毒を実施し清潔な環境に努めている。 ④ おぢや祭りの際は事業所の前でお囃子を披露していただき、ご近所の方も見に来ていた。</p>	<p>① 訪問するとスタッフが気持ちよく対応してくれる。 ② スタッフが快く対応してくれて居心地が良い。</p>	<p>① コロナ禍で数年に渡り面会制限を実施してきたため、利用者と地域との交流が遮断されてきた。今後はコロナ禍前の当たり前であった、家族や地域の誰もが利用者に訪ねて来られる環境を作っていく。 ② 重度化リスクの高い利用者が生活する場でもあるため、引き続き感染症予防対策を徹底していく。</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>① 地域の方々に事業所を知って頂くため、地域の行事に参加する。 ② 事業所で作成した広報誌を地域で回覧してもらおう。</p>	<p>① 町内のお祭り等へ参加し、少しずつ地域交流を再開している。 ② 広報誌は作成しているが回覧はしていない。今後、利用者の居住している町内の民生委員さんを中心に配布していきたい。</p>	<p>① 地域の方はひよしの家の存在を知っていると思うが、細かな中身までは分からないと思う。 ② 地域の人にどこまで知ってもらえるか？中身まで知ってもらうのは容易ではないし、そこまで地域が望んでいることなのかと思う。 ③ 支援に困ったことがあり、事業所に相談したことがある。サービス利用にはつながらなかったが、相談にのってくれてありがたかった。</p>	<p>① 来年度も、お囃子や万灯がひよしの家に来てもらえるようお願いする。地域の方からも見に来てもらい地域交流を図る。 ② 地域の困りごとや相談ごとは、民生委員さんを通じて真摯に対応し、必要に応じて関連機関と連携する。</p>
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>① 各地域の民生委員さんと会話を持つ機会を作り、協力できる関係性を築く。 ② 利用者が地域の行事に可能な限り参加できるようにする。</p>	<p>① 民生委員さんには電話でご挨拶を行い、必要時情報交換を行っている。 ② 利用者が居住する町内での行事参加は難しいが、日吉町内の行事にはできるだけ参加している。</p>	<p>① 事業所の町内で5名の利用者があり、運営推進会議にてその町内の代表者と話し合いを行っている。 ② この町内では心配事はあまり聞かれない。困った時は民生委員さんが主に関わってくれている。</p>	<p>① 利用者の住所地を担当する民生委員さんを中心に、コミュニケーションを図り協力できる関係性を築く。 ② 利用者やスタッフが、地域のイベントに参加できるようにする。</p>

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>① 地域の心配な方等の事例検討が必要になった場合は、個人情報保護のため、運営推進会議と切り離して行う。 ② 運営推進会議を通して、地域からのご意見や困りごと等を確認する。</p>	<p>① 事例検討の機会はなかったが、必要になった時は運営推進会議とは切り離して行う。 ② 運営推進会議に町内会長・民生委員さんを招き、ご意見や困りごとを確認している。</p>	<p>① 運営推進会議で検討を行った事例はないが、必要な時があれば相談したい。 ② 地域で取り組みを一緒に行うことは、介護の仕事だけでも大変かと想像するが、そんなに人材や時間があるのかなと思う。</p>	<p>① 地域の心配な方等の事例検討が必要になった場合は、個人情報保護のため、運営推進会議と切り離して行う。 ② 運営推進会議を通して、地域からのご意見や困りごと等を確認する。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>① 防災訓練等を通して、近所の方から事業所の構造などを見てもらい、同時に事業所の防災マニュアルを説明して災害時の動きを伝える。 ② 共生型事業開始に伴い、月に1回の避難訓練及び消火訓練を実施する。</p>	<p>① 今年度の防災訓練では地域の方にも声を掛け訓練の様子をみていただいたが、訓練上の理由から事業所の中に入ってもらえなかった。災害時はスタッフのみでは対応が難しくなることが予想されるため、防災計画の中に地域との連携も加えていく必要がある。 ② 総合防災訓練時、玄関近くの部屋からの出火想定であり、避難経路である窓からの脱出が妥当であったが、危険が伴うので出来なかった。玄関以外の安全な避難経路の確保が課題となった。 ③ 共生型利用者が、積極的に防災教育・訓練に参加できるように工夫した。</p>	<p>① 総合防災訓練に参加させていただいた。近所の人には何かあった時には、駆けつけようと思っていると思う。 ② 消防署からの指摘のあった、安全な避難経路の確保について取り組んでいただきたい。</p>	<p>① 防災訓練等を通して、引き続き近所の方への参加を呼びかける。 ② 災害時、安全に外部へ避難できるよう環境整備を行う。</p>

